

訪問カレッジ「学びの実り アート&ミュージックミュージアム」

～医療的ケアの必要な重度障害者の学びの成果を発表する文化祭～

ご挨拶

「特別支援学校には、大学部はないの?」「もっと勉強したい、大学をつくって下さい!」と、校長先生に手紙を書いた A さん。障害が重くても、学びたい気持ちは止められないのです。今は、「訪問カレッジ」で、新たな学びへのチャレンジを積み重ね、「自分の力でできる喜び」や「自分で表現する喜び」に溢れ、満面の笑顔で学んでいます。

B さんのお母さんは、「娘は、今でも、日々の大小さまざまなワクワクを見つけては、目を輝かせています。親として、そんな娘のワクワクの先が、少しでも広く深くなることを願うばかりです」と、家族の願いと期待を語っています。

「訪問カレッジ」の学生は、性格も、学びの方法も、気持ちの表し方も、十人十色。卒業後の学びの場は、カラフルな色であふれています。

私たちのスローガンは、「生きることは、学ぶこと。学ぶことは、生きる喜び。いつでも、どこでも、いくつになっても、生命と夢を育む生涯学習を、そして、その人らしい、豊かで輝く人生を!」です。生涯学習の場の拡充のために、一日も早い法制度の確立を切望しています。

重度障害者・生涯学習ネットワーク

代表 飯野順子 (NPO 法人地域ケアさぼーと研究所理事長)

- 1 期日 令和4年11月25日(金)～27日(日)
- 2 会場 パシフィコ横浜 ノース2F ガーデンラウンジ B・A・C G214
(〒220-0012 神奈川県横浜市 西区みなとみらい 1-1-1)
- 3 主催 重度障害者・生涯学習ネットワーク ※文部科学省委託事業
- 4 後援 神奈川県 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 川崎市 相模原市
(申請中)
- 5 対象 どなたでも参加できます
- 6 参加費 無料

7 目的

- (1) 国の障害者の生涯学習に関する施策の理解・啓発を推進する。
- (2) 学校卒業後の学びの機会と場の実態について周知し、その意義について理解を広める。
- (3) 学校卒業後の訪問型生涯学習の制度創設に向けた発信を行う。

※本事業は文部科学省「令和4年度 学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」における「『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に向けた実践研究」の一環です。

8 開催日程と会場

日付	会場	午前(10:00-12:00)	午後(13:00-16:00)
1日目 11月25日(金)	ガーデンラウンジ B		展示・支援機器
2日目 11月26日(土)	ガーデンラウンジ B	展示・支援機器	展示・支援機器
3日目 11月27日(日)	ガーデンラウンジ B	展示・支援機器	展示・支援機器(-15:00)
	ガーデンラウンジ A	フォーラム第1部	フォーラム第2部(-15:30)
	G214	ファンタスカー体験会(11:00~15:00)	

※休憩室は、ガーデンラウンジ C(11月27日のみ開設)

9 内容

(1) 展示部門:定員なし・事前申込み不要

訪問型生涯学習支援等に取り組む会員団体の紹介と学生の学びをポスターと作品等で紹介します。

(2) 支援機器体験部門:定員なし・事前申込み不要

学生が学びの中で使用している支援機器、教材や玩具等を、会場で体験できます。

<出展予定の業者、団体等> 2022年9月4日現在

日付	午前(10:00-12:00)	午後(13:00-16:00) 3日目(-15:00)
1日目 11月25日 (金)		アップイット、ダブル技研、ライフハック、ICT 救助隊、スマイリングホスピタルジャパン 学びサポート、おおきなき、山ねこ工作室
2日目 11月26日 (土)	アップイット、オフィス結アジア、ダブル技研、ライフハック、ICT 救助隊、あっきーの教材工房、ST@、スマイリングホスピタルジャパン 学びサポート、おおきなき、山ねこ工作室	アップイット、オフィス結アジア、ダブル技研、ライフハック、ICT 救助隊、あっきーの教材工房、ST@、スマイリングホスピタルジャパン 学びサポート、おおきなき、山ねこ工作室
3日目 11月27日 (日)	アップイット、オフィス結アジア、ダブル技研、ユープラス、ライフハック、ICT 救助隊、あっきーの教材工房、ST@、スマイリングホスピタルジャパン 学びサポート、おおきなき、山ねこ工作室	アップイット、オフィス結アジア、ダブル技研、ユープラス、ライフハック、ICT 救助隊、あっきーの教材工房、ST@、スマイリングホスピタルジャパン 学びサポート、おおきなき、山ねこ工作室

(3) オンライン参加部門

1. オンライン見学(バーチャルウォーク):定員 ①~⑤の各時間帯 3名募集します。要事前申込み。外出困難や遠方のために会場への参加が困難な障害児者に対してオンラインで自宅等と会場を結び、イベント会場を散策していただきます。(PCやタブレット、スマホ等でZoom可能な方限定。)

日付	午前(11:00-12:00)	午後(13:00-15:00)
1日目 11月25日(金)		①13:00-13:30 ②14:00-14:30
2日目 11月26日(土)	③11:00-11:30	④13:00-13:30 ⑤14:00-14:30

2. オンラインお仕事体験:定員①~④の各時間帯 1名募集します。要事前申込み。

分身ロボット「OriHime」を用いて遠隔から会場に来られた方の受付や案内のお仕事を体験します。(iPadをお持ちの方限定。事前にiPadの設定の方法をお知らせします。)

日付	午前(10:00-12:00)	午後(13:00-15:00)
2日目 11月26日(土)	①10:00-12:00	②13:00-15:00
3日目 11月27日(日)	③10:00-12:00	④13:00-15:00

(4) 第3回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム

会場とオンラインのハイブリッド開催。会場参加もオンライン参加も事前にお申し込みください。定員は会場参加 30 名、オンライン参加 300 名。お申込の方には Zoom ミーティング URL をお知らせします。

<第1部>学生発表と体験会：学生の学びの発表と映像音楽等を用いた重度障害者が楽しめる企画

1. 日時 11月27日(日)午前10:00~12:00

2. 内容 司会 成田裕子(FC かながわ 県肢体不自由協会・理事長)

①オープニングビデオ：ネットワーク会員団体の学生の学びの様子のダイジェスト

②挨拶 飯野順子(重度障害者・生涯学習ネットワーク代表)

鈴木規子様(文部科学省 総合教育政策局 障害者学習支援推進室長)

③来賓紹介

④学生紹介①オンライン西から東へ(リレートーク)：各地で学ぶ学生がオンラインで自己紹介

学生紹介②会場から : 会場に来られた学生の紹介

⑤ファンタスカー体験会(11時にG214へ移動)(12:00~15:00は申込み不要)

ファンタスカーは、移動できるプロジェクションカー。ゆめ水族園の会場に移動することが難しい方々のお部屋に「ゆめ水族園」をお届けしています。どこにでも移動ができて、電源を入れてスイッチを押すだけで、いつものお部屋がゆめの世界に。ファンタスカーがずらりと勢ぞろいするのは、初の試み。

<第2部>シンポジウム：訪問型学習支援事業の持続可能な制度創設に向けたディスカッション

コンセプト：制度化するためには、何よりも訪問型学習支援事業を広げることが大前提です。ニーズは、全国にあります。そのニーズにこたえる事業の立ち上げの参考になるように、神奈川モデルを発信します。

司会 山口秀子(明治学院大学) ※以下敬称略

1. 日時 11月27日(日)午後13:00~15:30 150分(休憩含む)

2. テーマ 訪問型生涯学習支援事業の制度創設に向けて

~持続可能な訪問型生涯学習支援にするために「かながわモデル」の提案~

3. 神奈川モデルの発表

(1) 本人の想い 家族の想い 朝比奈和子(カレッジ生家族)

(2) 創設者 成田裕子(FC かながわ 県肢体不自由協会・理事長)

(3) 支援者 奥野康子(神奈川県立スポーツセンター・専門員)

(4) 大学 新井雅明(田園調布学園大学人間福祉学部心理福祉学科・教授)

<10分休憩>

4. 基調講演「訪問型生涯学習支援の意義と制度創設に向けた課題」 松田 直(元群馬大学教授)

5. シンポジウム 「訪問型学習支援『かながわモデル』の特徴と課題」

(1) セイコーエプソン株式会社 ゆめ水族園担当 5分

(2) 名里晴美 5分(社会福祉法人訪問の家・理事長)

(3) 岡安 玲 5分(NPO 法人あいけあ・理事長)

(4) 以上3名と発表者4名による協議

6. 講評 松田 直(元群馬大学教授) 10分

10 会場アクセス パシフィコ横浜ノース(横浜市西区みなとみらい 1-1-2)

電車・駅から徒歩の場合	お車の場合(ノース駐車場)
<p>みなとみらい線みなとみらい駅徒歩 5 分 JR 桜木町駅 徒歩 12 分、バス 11 分 <みなとみらい駅から徒歩経路></p> 	<p>料金: 7:00~24:00 30分 280円、1時間 560円 0:00~7:00 30分 140円、1時間 280円 [平日割引] 7:00~22:00 は最大 1,600円 (適用日: 平日 但し、特定日を除く) [休日割引] 7:00~22:00 は最大 2,100円 (適用日: 土日祝 及び 特定日) [障害者割引] あり ※障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は係員にお申し出ください。</p>  <p>障害のある方は 1 階から入ってガーデンラウンジ 2 階に上がった芝生駐車場へ。満車の場合 M2 を利用ください。</p>

11 申し込み方法

下の QR コードから参加申し込みフォームでお申し込みください。

本開催要項のダウンロード	オンライン見学・フォーラム参加	オンラインお仕事体験
<p>イベント (webnode.jp)</p> 	<p>https://forms.gle/ZX4PXdepyzHsB1y96</p> 	<p>https://forms.gle/zY2RFgew9edcn8ZS6</p> 

12 お問い合わせ

(1) 企画全般

成田裕子(特定非営利活動法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会 理事長)

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町 3-17-2 神奈川県社会福祉センター5F

電話 045-311-8742 FAX045-324-8985 E-mail: jimukyoku@kenshikyoku.jp

(2) オンライン参加関係

下川和洋(特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所 理事)

E-mail: kazu.shimokawa@gmail.com